



Workshop on Business Applications of Ethnography (Basic Course)

エクスパーク主催 2024年6月

# エスノグラフィのビジネス応用ワークショップ ベーシック・コース (EWB4)

## ご案内 ～ エスノグラフィのビジネス応用ワークショップ（ベーシック・コース）

エスノグラフィとは、フィールドワークなどの経験的な調査において、多様な文化／社会に生きる人びとの生活について観察／記述する活動のひとつです。このエスノグラフィをビジネスに応用することにより、新たな事業機会の発見につなげることが期待できます。その一方でエスノグラフィは、実際に体験しないとなかなか理解が難しい側面があります。そこでエスノグラフィの基本を理解し、イノベーションにつなげることができる感触を皆様に体感していただくため、このワークショップを企画しています。エスノグラフィのビジネス応用の世界的なパイオニアである米国パロアルト研究所(現 SRI International)において研究・実践を重ねてきた経験を持つ講師が本コースを担当いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

## ワークショップの概要

|        |   |
|--------|---|
| 形式     | 2日間の対面でのワークショップ（レクチャーと演習）   |
| 日程     | 2024年6月5日（水）～6日（木）<br>両日とも 10：00～17：00を予定   |
| 参加費    | 75,000円 / 1名（税抜）<br>参加費にはテキスト代が含まれます。   |
| 定員     | 12名<br>（1社3名まで。それ以上ご希望の場合はご相談ください。）   |
| 対象者    | <ul style="list-style-type: none"><li>企業の研究者／開発者／プランナー／デザイナー</li><li>製品やサービスのイノベーションに関心のある方</li><li>基本的な観察力／記述力／課題発見力のリスクリングをしたい方</li></ul> <p>エスノグラフィをこれから理解したい方を対象としたベーシックなワークショップです。<br/>（※同業の方の申し込みはご遠慮ください。）</p> |
| 会場     | 東京・大崎（参加者に詳細をご連絡いたします。）   |
| お申し込み  | 参加のお申し込みは、以下のウェブページよりお願いいたします。<br>URL： <a href="https://xparc.co.jp/?p=962">https://xparc.co.jp/?p=962</a><br><br>ウェブページ記載のキャンセル・ポリシーをご一読の上お申し込みください。<br>お申し込み期限は2024年5月24日（金）までとなります。                                |
| 問い合わせ先 | ご不明点などはevent@xparc.co.jpまでメールにてお問い合わせください。  |

## プログラム

| 6月5日 (水) 1日目 |  |
|--------------|--|
| 午前           | エスノグラフィとは (レクチャー)<br>エスノグラフィ/人間中心イノベーションに関する基本的な知識を学びます。<br>エスノグラフィにおける観察/記述の考え方や方法についてエクササイズを交えてプレイフルに学びます。   |
| 午後           | フィールドワーク (演習)<br>チームに分かれてフィールドに行き、観察と記述を実際に体験します。<br>フィールドでは講師がメンターとして観察のポイントなどをアドバイスします。<br><br>観察結果の共有 (レクチャー/演習)<br>チーム毎にフィールドワークでの観察結果を共有します (デブリーフィング)。<br>デブリーフィングとは、フィールドワークを通して得た知見を仲間に報告/共有することです。分析を始める第一歩でもあります。<br><br>データ分析 (レクチャー/演習)<br>フィールドワークで得られたデータの分析方法を講師が説明します。<br>その後、チーム毎に持ち寄ったデータの分析を実践していただきます。 |
| 6月6日 (木) 2日目 |  |
| 午前           | データ分析 (演習) (前日の続き)<br>チームによる分析を通して、自分たちが理解したフィールドがどのようなものであるかを表わすようなストーリーを紡ぎ上げます。  |
| 午後           | 機会領域の創案 (レクチャー/演習)<br>機会領域/イノベーションの方向性を検討する方法を学びます。<br>その後、チーム毎に分析内容に基づいて機会領域の創案を実践していただきます。<br><br>プレゼンテーション<br>チームのフィールドワーク/分析/機会領域などの結果を発表していただきます。<br>受講者相互に評価する他、講師がアドバイスを加えます。   |

## 講師プロフィール



伊賀聡一郎 (いが そういちろう)

エクスパーク合同会社 代表

日本学術振興会特別研究員(PD)、(株)リコー、リコー経済社会研究所、米国パロアルト研究所(PARC)日本代表/シニアリサーチャーを経て、エクスパーク合同会社設立。情報通信システムの研究開発を通じたテクノロジー中心のイノベーションと、エスノグラフィを基軸とした人間中心のイノベーションの両面で幅広い経験を持つ。認知科学/人間中心設計の第一人者D.A.ノーマン氏による著書の翻訳なども多数手がけている。ヒューマンインタフェース学会評議員、北陸先端科学技術大学院大学客員教授、産業技術大学院大学非常勤講師、東京女子大学非常勤講師、XDESIGN学校講師など。博士 (政策・メディア)

## エクスパーク合同会社について

我々は、企業が問うべき「問い」を定め、イノベーションにつながるブレイクスルーの創出をサポートします。エスノグラフィのビジネス応用、創発型ワークショップ、ラピッドプロトタイプリングなど、人間中心イノベーションやその概念を発展させたアプローチをベースとしてメソッドを創案・カスタマイズし、クライアント企業の皆さまと伴走・協働しながら、確からしいイノベーション実現に向けた支援を行なっています。 当社ホームページ: <https://xparc.co.jp/>